

平成30年度シラバス

文化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類	授業担当者
言葉A指導法				演習	水口 崇
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修
1	1	30	14	後期	卒業:必修 幼免:必修 保育士:必修
[授業の目的・ねらい] (1) 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わうことを実践的に深く学ぶ。 (2) 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わうことを実践的に深く学ぶ。 (3) 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、先生や友達と心を通わせることを深く学ぶ。					
[授業全体の内容と概要] 領域「言葉」については、1学年と2学年でそれぞれ「言葉A」と「言葉B」が設定されている。「言葉A」では、子どもの言葉の指導法について学ぶ。					
[受講上の注意事項] 特になし					
[使用テキスト] 特になし			[評価基準] 授業に加え、自習によって知識・技能が高まっている。レポート(50%)と試験(50%)によって評価を行う。		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]					
回	項目		授業内容		
1	オリエンテーション		科目の性格と位置づけ		
2	領域「言葉」とは		領域の説明		
3	言葉の発達		初語まで		
4	言葉の発達		二語文まで		
5	言葉の発達		二語文以降		
6	絵本とは		絵本の選定と練習		
7	絵本の読み聞かせ		発表		
8	育児放棄と言葉の発達		マターナルデprivationの影響		
9	言語発達の障害		生物学的要因の影響		
10	第二言語の獲得		文化的環境の影響		
11	指導案の作成		作成の方法		
12	紙芝居とは		紙芝居の選定と練習		
13	紙芝居の読み聞かせ		発表(前半)		
14	紙芝居の読み聞かせ		発表(後半)		
15	まとめとテスト		全体をまとめた後、試験を行う		